

特別の教育課程の編成方針等について（令和6年度から実施予定）

宮城県仙台二華中学校・高等学校

1 特別の教育課程の内容について

（1）特別の教育課程の概要

平成26年度から5年間、文部科学省よりスーパーグローバルハイスクール（SGH）指定校に認定され、課題研究や教育課程等の研究に取り組んできた。SGH指定期間が終了する平成31年度以降も、学校設定教科「グローバルスタディ課題研究（GS課題研究）」を新設し、SGH指定時に実施していた特別の教育課程（学校設定教科「SGH課題研究」）の継続教科とすることで、SGHで取り組んできた課題研究の更なる深化を図る。

（2）学校設定教科「GS課題研究」設置理由

SGHの指定で得た知識・手法を生かし、「世界の水問題」に関する課題研究を行うことで、社会の問題に対する関心と、深い教養及び問題解決能力等の国際的素養を身に付けるため。

学校設定科目：高校1年次「GS課題研究Ⅰ」（2単位）

高校2年次「GS課題研究Ⅱ」（3単位）

※高校2年次での選択必修科目

「GS課題研究Ⅱ」（3単位）または「総合的な探究の時間」（1単位）と「論理・表現Ⅱ」（2単位）の選択

（3）学校設定科目の概要

1）高校1年次「GS課題研究Ⅰ」

※「総合的な探究の時間」（2単位）の代替科目

※目標：SGH指定校としての取組において、本校で作成したプログラムを実施する中で得た知識・手法を生かし、「世界の水問題」に関する課題研究を行うことで、社会の問題に対する関心と、深い教養及び問題解決能力等の国際的素養を身に付ける。

2）高校2年次「GS課題研究Ⅱ」

※「総合的な探究の時間」（1単位）の代替科目

「総合的な探究の時間」（1単位）及び「論理・表現Ⅱ」（2単位）との選択科目

※目標：この科目は「総合的な探究の時間」の代替科目であることから、グローバルな問題をさまざまな探究スキルを活用しながら学びを進めていくためのものであり、SGH指定校としての取組で得た知識・手法を生かし、「世界の水問題」に関する課題研究を行うことで、社会の問題に対する関心と、深い教養及び問題解決能力等の国際的素養を身に付けるため設置する。また当該科目では、「GS課題研究Ⅰ」を踏まえて、主としてメコン川／東南アジアをフィールドとして、水問題の解決方法を探究することに主眼を置く。

2 学校又は地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する必要性

本校は「豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する」ことを教育方針としている。また、教育目標の一つに「真理と正義を愛し、未来を切り拓き世界に貢献できる生徒の育成」を掲げている。このような生徒の育成を目指して、本校では開校当初から課題研究に取り組んできた。課題研究への取組は本校の特色ある教育活動の1つであり、SGH指定期間後も学校設定教科「GS課題研究」を新設し、SGHで取り組んできた課題研究の更なる深化を図る。